

ヘブライ人への手紙第6章3

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1957年9月15日 朝

1 おはようございます、皆さん。ここにいることができ、光栄です。そして、そして私たちの牧師からのこの素晴らしい紹介を成し遂げるには、確かに現実の命が必要ですよ？ですから、私たちは主が長年にわたって私たちに与えてくださった偉大な癒しの力と憐れみのすべてを称賛しています。

2 さて、私はいくつかの発表をする必要があります。一つは、私たちウッド兄弟とロバーソン兄弟、そして安全な旅のために私たちのために祈ってくれた皆さんに感謝したいと思います。素晴らしい時間を過ごしました。ちょうど4日半行ったと私は信じています、そして再び無事に戻ってきました。主は私たちを祝福してくださいました。

3 さて、彼のリバイバルであるグラハム・スネリング兄弟が、ブリガムアベニューの終わり、この街の…で続いていることを発表します。そして、これから来る水曜日の夜…葬儀の後、明日は立ち去りたいと思います。すぐにお知らせします。水曜日の夜にお知らせします。私たちは代表団に参加して、グラハム兄弟がそこで礼拝を終える前に訪問したいと思っています。そして、可能であれば、教会全体を集め、代表団として会いに行き、グラハム兄弟と一緒に彼の礼拝の1つに参加するようにします。

4 そして今、今日の午後、チャールズタウンの事業者の施設に、コルビン夫人がいます。コルビン夫人は、何年も前にこの教会に来て、74歳で、昨日この人生を去り、主イエス。そして彼女の葬式は月曜日に、マツキニー牧師によって説教されることになっています。マツキニー牧師は、以前はポートフルトンのメソジスト教会の牧師であり、彼らの個人的な友人でした。そして、私は月曜日に、インディアナ州チャールズタウンの礼拝堂で、30分の1になると信じて彼を支援します。そして、コルビン家の皆さんの友人は、私が知っているように、今少しの励ましまは…少しの握手に感謝するでしょう。なぜなら、私たちは皆、それが何であるかを知っているからです。谷間で、自分自身を通り抜けてきた私たちは、友達を失うことの意味を知っています。そして、私たちは…彼女は現在、インディアナ州チャールズタウンの礼拝堂に横たわっています。もしあなたが今日の午後に上がったら、つまり、そうすれば、コルビン家に感謝されるでしょう、私は確信しています。彼らの人々の多くはまだここで幕屋に来ています。私は彼らの家族と結婚し、埋葬され、バプテスマを受け、かなり近くにいたのです。ですから、ここで隣人だったグレイソン氏がその事業者です。

5 そして、これは、今夜、私たちが今朝出発する主の意志で、私たちが今勉強しているこの素晴らしい研究で、今夜を迎えに行くようにします。そして、私が知る限り、それが発表だったと思います。そして、今週の水曜日の夜、今、私たちはグラハム兄弟と一緒に行く予定の夜を発表します。

6 そして、私たちは門にいるすべての見知らぬ人を歓迎します。そして、今朝ここにお越しいただき、誠にありがとうございます。そして、神がこの集会のために今日あなたを非常に豊かに祝福してくださることを祈ります。

7 コックス兄弟は、当時、公の場での服装はあまりうまく機能していなかったと私に話しました。おそらく、天候によると、スピーカーの湿気が多いのかもしれませんが。そもそもあまり良くないので、それが原因かもしれません。

8 私が知っている姉妹がここにいるのを見ると、アーガンブライト姉妹、私は…これは良くありません、そしてこれを尋ねるエチケットですが、アーガンブライト兄弟が終わってから聞いたことはありますか？できるだけ早く彼からの連絡にとっても興味があります。彼はスイスとドイツにいて、そこでトミー・ヒックス兄弟とポール・カインと会っています。もしあなたが聞いたことがあれば、ルース姉妹、あなたはできるだけ早く私に知らせてください。

9 さて、小さな幕屋には会員制はありませんが、私たちは交わりを持っています。私たちには、キリスト以外の信条、愛以外の法律、聖書以外の本はありません。それが私たちが知っている唯一の本であり、私たちが知っている唯一のことです。イエス・キリストの血が私たちをすべての罪から清めるとき、私たちはお互いに、誰とでも交わりを持つようになります。

10 私は今朝、あなた方の何人かに兄弟が祈っているのを聞いたかもしれないことに気づいていました。それはカトリックだったのかあるいは、以前はカトリックでした。そして、私たちはさまざまな種類の人々がここに来ています。ほんの少し前に、ここにいるメノナイトの兄弟と握手する特権がありました。そして、メノナイト、メソジスト、バプテスト、そしてカトリックから、または誰でも、彼らを来させてください。そして、私たちは神の言葉の祝福の周りで一緒に交わります。現在の設定は、エホバの証人やさまざまな種類の人々、つまりさまざま

まな宗派のものです。

11 私はかつて西洋を愛していました(まあ、私はまだそうです)。私は馬と牛が大好きです。私はただ農場が育ったので、大好きです。以前は切り上げを行っていたので、一緒に行きます。そして、私たちはドリフトフェンスを持っていました。東部の人々が漂流フェンスが何であるか知っているかどうかはわかりません。それはあなたが牛を森に入れるときです—彼らは彼らが呼んだものを漂わせて牧場に戻ってくるのを防ぐためのフェンスを持っています。彼らは草を食べ尽くし、そこで冬の餌として草を育てていました。そして、山を登ると、ドリフトフェンスもあり、そこで非常に多くの女性と男性を隔てています。ドリフトフェンスと呼ばれています。しかし、主なドリフトフェンスは、牛が通過するときにレンジャーが立つ場所です。

12 そして今、私は何日もサドルに座って、牛が通り抜けるのを見てきました。いろいろな種類のブランドが入っていました。「ダイヤモンド」と呼ばれるものがありました。そしてそれらのいくつかは「バーX」と呼ばれていました。そして、ある…私たちのものは、ボーイスカウトのエンブレムのような「三脚」でした。その下の次の人は、馬に乗った「ターキートラック」でした。そして、彼らは、彼らが彼らを追い出したときに彼らの牛を知るために、あらゆる種類のブランドを持っていました。

さて、レンジャーは彼らが持っているブランドにはそれほど興味がありませんでしたが、ここに、レンジャーは彼らの耳にあるタグを見ることに興味がありました。そこに入ったものはすべて、それがどんなブランドであろうと、サラブレッドのヘレフォードでなければなりません。ヘレフォードでなければそこに入ることができませんでした。在庫に登録する必要があります、さもなければそれは通り抜けることができませんでした。

13 主が来られるその日、主は私たちが着ているブランドに注意を払うつもりはないと思いますが、私たち全員が生まれ変わったクリスチャンであるなら、そうです。それがキリストのストックなのです。血液検査は私たちを証明するでしょう、私たちは皆クリスチャンです。そして、私たちがそこにそのようになるつもりなら、私たちはここでもそのようになるかもしれません。そう思いませんか？それが方法です、私たちはすべての異なる教会からのすべての交わりに感謝しています。

14 さて、私たちはこの祝福されたヘブライ人の手紙を勉強しています。ある兄弟は、テープを取り、これに関する講義の本を作るまで、それをとても楽しんでいました。

さて、まもなく第11章に行きます。その上で、第11章で冬を過ごすことを期待しています。それらの登場人物の一人一人について、私たちは本に戻って聖書全体を結びつけたいと思います。私はそれをするつもりでした。私は、これらの前の章のいくつかについて、本全体を結びつけるために部分的に行います。ご覧のとおり、聖句は聖句で証明しなければなりません。

したがって、矛盾がある場合、誰もが聖句が互いに矛盾していると思うだろうとしたら、それは誤りです。聖句と矛盾する聖句はありません。矛盾とは、おそらくそれが私たちの見方と矛盾するところですが、それ自体は矛盾しません。私は宣教奉仕をして26年になりますが、聖書に書かれている他の何かと矛盾するものを聖書の中で一度も見つけたことはありません。そして私は—それがそこにあることを知っています。

15 そして今日、私たちはヘブライ人の手紙での最も祝福された章の一つである第7章で勉強しています。そして、聖書を持っていない人がいます。朗読で私たちをフォローしたいの方。手を挙げていただければ、喜んで聖書をお届けします。長老の何人か、誰かがここに来て、取りに来て下さい。誰かが後ろの方で手を挙げています。そして、ありがとう、兄弟。聖書が必要な場合は、手を挙げれば、彼らがそれを持ってきてくれます。

16 さて、教会を建てることのできる唯一の方法、人が信仰を持つことのできる唯一の方法は、彼の宗派や所属によるものではありません。しかし、彼の信仰は、ある人の考えの神学に基づいているものではありません。なぜなら、それは多かれ少なかれ完全に人だからです。しかし、信仰が厳粛な休息場所を見つけることのできる唯一の方法は、動かさない不変の神の言葉の上にあることです。「信仰は、神のみことばを聞くことによって来るのです。」それが必要な方法です。そして、信仰が聞かれ受け入れられると、それは永遠に解決されます。何が起ころうと、何が動こうとも、これ以上何もそれを動かすことはできません。何もその信仰を変えることはできません。考えてみてください。あなたは固定されており、時間と永遠のためにこれ以上変わることはありません。あなたは永遠に固定されています。「神のために、一つの犠牲によって、聖化され、または召されたものを永遠に完成させたのです。」

17 そして信仰は、信者の人生であるクリスチャンの中でとても素晴らしい場所を持っているので、泥だらけ

の墓のそばや、尊い赤ちゃんや恋人がこの人生からその先へと渡った棺の上に立つことができます。そして、驚きの目撃の表情で、「私は蘇りであり命である」と言った彼に目を向けることができます。そして、彼らは過去のことを忘れていません。彼らは高い召しの印を押し進めます。

神がそのようなものを提供し、それをすべての人への無料の贈り物にしてくれたことをとてもうれしく思います。それが教会のあり方です。教会は宗派や組織を意味するものではありません。それは「みことばの交わりの中で集まった人々、信者のグループ」を意味しているのです。

18 そして、ここでの聖パウロのこの素晴らしい教えの背景で、前の章で、彼は特に主イエスの最高の神と彼が誰であるかを扱ってきました。キリストは神であり、人々が彼を感じ、触れることができるように、そして彼との交わりができるように造られました。主イエスであるキリストは、神が宿られた体であり、「神は肉体を取られて、私たちの間に宿られていました」。第1テモテ3:16、「神は肉体で現れたので、論争なしに偉大なのは敬虔さの奥義です。」

偉大なるエホバは、ご自分の御子の体に住み、世界を宣言し、ご自身と和解させることによって、降りてきて具体化されました。神は何もありませんでした…キリストは神にほかなりませんでした、そして神はキリストにほかなりませんでした。二人は一緒に神格を肉体的にし、天使より少し低くして、彼が苦しむことができるようにしました。天使は苦しむことはできません。イエスは神が宿られていた幕屋でした。

聖書は、使徒行伝の第7章で、次のように述べています。「それだから、キリストがこの世にこられたとき、次のように言われた、あなたは、いけにえやささげ物を望まれないで、わたしのために、からだを備えて下さった。」とはいえ、至高者は手で作られた幕屋ではなく、体がわたしを用意してくれたのです。」それは幕屋や人との交わりの中に住んでいます。

19 神は、私たちがこの章を終えたらすぐに、またはこの本を読み終えたらすぐに、戻ってルツ記を手に取り、そこで神がどのようにして私たちの親族になったのかを示し、失われた背中を和解させたいと願っています。交わり、私たちの一人になることによって彼自身に。贖い主は親族でなければならず、神が私たちの親族になることができる唯一の方法は、私たちの一人になることです。ですから、彼は天使になって人間の親族になることはできませんでした。

20 昨夜、亡くなったばかりの母親の心が痛む息子、私のパートナーと話していたとき、「ビル兄弟、今夜は彼女は天使だと思います」と言いました。

私は言いました「いいえアール彼女は決して天使にはなりません。彼女は今夜、神が彼女を作ったのと同じように女性であり、常に天使になることはありません。」神は天使を造られました。彼は決して人を天使にさせませんでした。彼は天使と人を作りしました。したがって、男性が天使になることはなく、天使が男性になることもありません。神はそれらを異なったものにしました。

21 さて、そしてキリストが人が墮落したところを超えてその偉大な者から贖うために肉となり、罪による不死が下った時、神は下って来て人の形を取り、私たちの親族になりました、彼は私たちの罪と私たちの死を負われるためだったのです。

22 そして、前の学びで私たちが与えていたイラストの1つで。ほんの少しの背景なので、新参者は理解できません。神は、カルバリーへの道で、死の棘が彼の上であり、彼の周りで騒がしく、そしてついに彼が死ぬまで彼を刺しました。彼は太陽が輝くのをやめるまで死んだ。彼は月と星が彼らの光を与えなくなるまで死にました。

なぜなら、死の棘を固定するために、彼はそれをどのように行わなければならなかったのか!もし彼が不死の人であったなら、彼が神頭体の中にいたか、霊の中にいたなら、死はそれを制御することはできません。彼が死の棘を取ることができるように、それは肉体にならなければなりません。しかし、刺す蜂や昆虫が一度深く刺すと、二度と刺されることはありません。彼は棘を肉に残します。そして、それがキリストの姿…あるいは神になったのです。キリストは肉に宿り、死の棘を自分の肉に留めるためでした。そして、死が十字架で彼から引き離されたとき、それはその棘を残しました、それはもはや信者を刺すことができません。それはブーンという音を立てたり、騒ぎや脅威を引き起こしたりする可能性はありますが、刺すことはできません。その棘はありません。

偉大なる聖パウロは死の行進の際に叫び、言いました。「死よ、あなたの棘はどこにありますか?そして墓よ、お前の勝利はどこにあるのか?しかし、死と墓の両方がその力を失ったので、私たちの主イエス・キリス

トを通して私たちに勝利を与えてくれた神に感謝します。」

23 さて、先週の日曜日に、第6章で「キリストの教義の原則を残して」、これを読み、「完璧に進みましょう」と言いました。そして、今日の多くの教会の人々は、ブランナムの幕屋やさまざまな幕屋とともに、キリストの原則について勉強することに重きを置いていることがわかりました。彼はアブラハムの息子であり、彼は何某の子であり、そして裏には、系譜。しかし、聖書は、「それらのものを脇に置いて、完璧に進みましょう」と言っています。

最初にあなたは教義を知らなければなりません、そして次にあなたはこれらすべてのことを知らなければなりません。それから彼らを脇に置いて、死者の黄泉がえり、手を置き、バプテスマ、そしてこれらすべての死んだ神の記事を置いてみましょうと彼は言いました。しかし、彼らには生命がありません。しかし、今日の教会は、「ああ、私たちはキリストの神を信じています」と言っているだけです。はい。確かに。「私たちは水のバプテスマを信じています。」はい。確かに。「手を置くこと。」

パウロは言いました。「神が許せば、私たちはこれらすべてを行います。しかし、そのすべてに直面して、今これを脇に置いて、完璧に進みましょう。」

24 今、教会は組織を通して完成することはできません。それは常に神から遠ざかったり、お互いから遠ざかったりします。私たちは障壁を引き、自分自身を分離し、一見信仰を持っていないようです。しかし、私たちがそれらの教義の原則を離れるとき、私たちが完璧に移ると、それらのささいなことはあまり役に立たなくなります。

私たちは関係に入ります、そして私たちが完成することができる唯一の方法はキリストにあることであることがわかります。そして、聖書の教えによって、私たちがどのようにしてキリストに入るのかを知るのです。水のバプテスマによってではなく、手を置くことによってでも、教えることによってでもありません。「しかし、一つの霊によって、私たちは皆、一つの体にバプテスマを受け、神の苦しみによって完成されるのです。」そうすると、私たちは異なって見えます。私たちは違うと思います。私たちは違う行動をします。私たちは違う生活をしています。それが義務であるか、私たちが教会に属しているからではなく、「神が聖霊によって私たちの心の中で海外に流された愛」のために、私たちが神の御国の仲間の市民なので、宗派や障壁はありません。私たちは皆、一つの素晴らしい体にいるのです。

25 これで、すぐに朝の学びに入る準備が整いました。ここでもう1つ言いたいのは、パウロが第7章または第6章で話していることです。ここで、私たちはキリストの中で完全にされていることがわかります。次に、第6章の13節で、ほんの少しの背景を説明します。

さて、神がアブラハムに対して約束されたとき、さして誓うのに、ご自分よりも上のものがないので、ご自分をさして誓って

神はご自身で誓われました、なぜなら彼はそれ以上の誰にも誓うことができなかつたからです。

さて、戻りたいと思います。ガラテヤ人への手紙を少し見てみましょう。ガラテヤ人への手紙を開きましょう、ガラテヤ人への手紙第3章16節。そして、私たちはここで、彼が誓ったことについて少しだけ読みます。

さて、約束は、アブラハムと彼の子孫とに対してなされたのである。それは、多数をさして「子孫たちとに」と言わずに、ひとりをして「あなたの子孫とに」と言っている。これは、キリストのことである。

さて、もしお気づきならば、しっかりと読んで下さい。

…アブラハムと彼の子孫(単数形)への約束(複数形)がなされました。

26 「アブラハムと彼の子孫。」さて、アブラハムの子孫は一つであり、それはキリストでした。前の登場人物はイサク。しかし、アブラハムには多くの子供がいました。彼はイサクを手に入れる前にそれを持っていました。それはハンナに子供を連れて来て欲しいというサラの不信仰のすべりを見せていました、彼女は年を取りすぎていると思っていました、そして神は彼が約束した方法から迂回して他の方法を作ることはできませんでした。

しかし、神は約束を守られます。どんなに不合理に見えても、神は約束を守る義務があります。そしてサラは、ハンナ、またはむしろハガル、むしろ彼女のメイドにアブラハムを通して赤ちゃんを産むことができるか

もしれないと考えました、そして彼女はそれを取るでしょう。そして、それはそれから今まで、肉のとげであったイシマエルになりました。まだ肉体にはとげがあります。そこからアラブ人が出てきて、彼らはいつもそうだったからです。

さて、あなたが裸の神の言葉を信じず、他の方法を採用するときにはいつでも、それはそこからあなたの肉のとげになるでしょう。あなたは神が言われたとおりに受け止めます。もし彼がそれを言ったなら、それはまさに彼が意味することです。ああ、彼の名前を褒め称えましょう!ただ彼の言葉を聞いてください。

何を迂回しようとしても、「まあ、それは本当にそれを意味するものではありません」と言います。それは神が約束をするとき、それが言うことを意味します。

27 さて、よく気が付くとしたら。

…さて、約束は、アブラハムと彼の子孫とに対してなされたのである。

1つは子孫であり、単数形、もう1つは約束でした。アブラハムの子孫には複数の約束と複数の人が含まれています。分かりますか?子孫は1つですが、この子孫には多くの人々がいます。分かりますか?彼らはアブラハムだけではなく、イサクだけでもありませんでした。しかし…それはアブラハムのすべての子孫に向けられたものでした。約束は、その子孫のすべての個々の種子に対してなされました。分かりますか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

したがって、聖書によれば、私たちはキリストの中で死んでいるので、アブラハムの子孫を引き受け、約束に従う相続人です。教会に加わったり、死んだ形を作ったりすることによってではありません。しかし、キリストの霊から生まれることによって、私たちはアブラハムの子孫であり、御国で彼と共同の相続人となります。

28 それから私たちは読み続け、それからもう少し先に「神に誓いを立てる」を読みます。さて、第6章の17節です。

そこで、神は、約束のものを受け継ぐ人々に、ご計画の不変であることを、いつそうはつきり示そうと思われ、誓いによって保証されたのである。…

…そこで、神は、約束のものを受け継ぐ人々に、ご計画の不変であることを、いつそうはつきり示そうと思われ、誓いによって保証されたのである。

ああ、今、数分休んでみましょう。「神の御心によるならば。」彼がしなければならなかったわけではありませんが、これを確実にするためです。

さて、私たちはすでに、神が肉体になり、私たちの間に住み、神がどのように世界に向かって現れたかを発見しました。彼が姦淫の女性を見つけたとき、「私はしません。あなたを罪に定めません。行って、もう罪を犯さないでください。」彼が病人を見つけたとき、彼は彼が行動しなければならないのと同じように行動しました、なぜなら彼は神であり、彼は病人を癒したからです。彼は死人をよみがえらせた。彼は罪を許しました。彼らがどれほど多く、何人、そしてどれほど後退したとしても、とにかく、彼らが来て尋ねる気があるなら、彼は彼らを許します。

29 今気づいてください。神が特定の状況で一度行動した場合、そして同じ状況が再び発生した場合、神は最初に行動したように、または不当な行動をとらなければなりません。分かりますか?あなたがどれほど罪を犯していても、あなたがどれほど身をかがめても、彼はその墮落した女性をしたようにあなたに行動しなければなりません。神の振る舞いは彼の人であり、彼の振る舞いの中にあるものが彼の人を宣言します。

そして、それがあなたの生き方であり、あなたの人生の振る舞いにおいて、あなたが何であるかを教えてください。1、2レッスン前に私たちが経験したように、メソジストの人々は「あなたが叫ぶとき、あなたはそれを手に入れました」と宣言したかったのです。ペンテコステ派は、「異言で話すとき、あなたはそれを手に入れました」と言います。シェーカーは、「あなたが振ると、あなたはそれを手に入れました」とペンシルバニアシェーカーは言いました。そして、それらがすべて間違っていることがわかりました。あなたの人生はそれを宣言します。あなたの人とはあなたが何であるかを宣言します。男は彼の業、仕事によって、そしてあなたの人生が何であれによって知られています。

「あなたの人生はとても大声で話しているのです、私はあなたの言葉を聞くことができません」という古い

話を聞いたことがあります。だからあなたが何であれ、あなたはそうです。あなたが生きている人生は、あなたの中にどんな霊があるのかを示しています。

30 そして、言わせてもらえば、あなたは間違っただけを偽装するかもしれませんが、あるいは、正しいことを偽装するかもしれません。あなたはクリスチャンになりすますかもしれませんが、しかし、時が経つにつれ、緊張がかかる時が来て、それがあなたが何であるかを示します。鎖においては、最も弱いリンクが最も強くなります。

神の御子キリストが試されたとき、それは彼が何であるかを示しました。確かに。あなたがテストにかけられるとき、それはあなたが何であるかを証明します。あなたの人生は常にあなたの内側にあるものを反映しています。だんだんと、あなたの罪があなたを見つけ出さないようにしてください。そして、それが私たちが言おうとしていることです。

31 イエスは、ヨハネによる福音書第5章24節で、「聞く者」と言われました。揺れる者、話す者、…「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、決して裁きを受けることはない。しかし、死から生へと移されるのです。」

それはあなたの信仰です。そして、あなたの唇によって告白されたあなたの信仰は、聞くことができる人々に明らかになりますが、あなたの人生は何よりも開かれています。したがって、これをどれだけ実行してこれを実行しようとしても、それは上手いかなくなるのです。それはあなたの中にある必要があります。それが全体の話の本当の核心です。あなたの救い主として、復活したキリストへのあなたの個人的な信仰。あなたがここで証人として神の代わりに行動しているのと同じように、神は神の右にいて、今朝あなたの代わりに行動しているということです。証人は誰かの代わりに行動し、証人としてあなたの代わりに立つことです。そして、あなたの人生はここにあなたの証がキリストにあることを反映しているので、それはそこに反映され、それはここに反映されます。そして、彼があなたのためにあるように、彼はそこにいて、そこそここの両方を反映しています。だからあなたは…あなたの信仰によって、あなたは救われていますか、それだけです。ですから、感覚、表情、感情、何でも、それにはまったく場所がありません。さて、ではなく…

32 さて、私がこれらの感情を信じていないことを間違っただけで考えないでください。確かに。しかし、私たちが今取り組んでいるのは、この時代のこの人々を掘り下げようとしていることであり、感情ではありません。悪魔はそれらのものを取り、人々と一緒にワイルドになり、感情に基づいて永遠の目的地の基礎と彼らにさせました。叫び、異言で話し、毎週日曜日に教会に行き、クリスチャンのように振る舞います。「人は生まれ変わることを除いて。」そして、あなたの人生はあなたの感情ではなく、あなたが内側にいるものを反映しています。

手に血を流したり、異言で話したり、病人を癒したり、信仰を持って山を動かしたりすることができますが、あなたはまだ何もありません。第1コリント人への手紙13章。分かりますか？それは神から来る誕生によって起こる何かでなければなりません、そして神はあなたに新しい誕生をもたらし、あなたに彼自身の一部を与えます。そして、それらはそうです。あなたは新しい創造物です。「私は彼らに永遠を与えます。」

33 私たちは「永遠」という言葉を経験しました。永遠は「時間の空間」です。永遠は永遠、永遠、そして永遠ですが、永遠は1つだけです。そして、私たちはあなたが永遠の命を受けていることを知りました、そしてギリシャ語での言葉は「神の命」を意味するゾーイです。そして、あなたは神のいのちの一部を受け取り、それがあなたを神の霊的な息子にします。そしてあなたは神が永遠であるのと同じように永遠です。始める場所がなかったので、あなたには終わりも、止める場所もありません。始まりのあるものには終わりがあり、始まりのないものには終わりがありません。

34 その貴重な言葉を私たちはどれほど愛しているか！かつて聖徒たちに届けられた信仰の中でクリスチャンがどのように確立されるべきか、そしてあちこちに投げられたり、場所を変えたり、さまざまな教会に加わったりしてはならないのです。あなたがクリスチャンである限り、あなたが所属したいどんな教会でも大丈夫です。しかし、最初に最初にすべきことは、神があなたと親族になったときに、あなたを神と親族にする誕生です。

彼はあなたを蘇らせるために親族になります。彼があなたを引き上げる前に、彼はあなたに永遠の命を与えなければなりません。それから神はあなたを育てるために、死を迎えるために親族にならなければなりません。それからあなたが復活するために彼の親族にならなければなりません。分かりますか？それは単なる交換です。あなたが神になるために、神はあなたになりました。分かりますか？神は肉体を取って一部となりました。あなたが神の恵みによって神の一部になり、それがすべて、永遠の命を持つためです。

35 ただ美しい絵、そしてああ、私たちはそれが大好きです。

さて、神様、もっと豊富に喜んで…

する必要はありませんでしたが、彼は喜んでそうしました。私はそれをとてもうれしく思いますね、私たちの神は喜んでおられるのですよね？見てください。もし彼が苦しんでいなかったらどうしますか？御霊の実は何ですか？愛、喜び、信仰、平和、寛容。それはあなたの中にある神の一部です。そして、お互いの重荷を耐え忍ぶことができます。キリストのための神があなたを許すように、お互いを許しなさい。あなたの中の神の御霊があなたをそのようにします。そして、神がこの地上にいてあなたになったとき、神はあなたの罪を取り、あなたのためにそれを負い、あなたの罰を支払ったのです。神は私たちの重荷を耐え忍び、忍耐強くおられます。

36 そして、彼は良い神です。あなたがしたいなら、あなたのやり方で特定のことを、あなたは知っています、神はそれをするだけ十分良い方なのです。彼はあなたを幸せにすることを愛しているのです。彼はしたい…彼—彼は愛であり、彼の大きな愛は、あなたが望むものを手に入れるために、いつか辞任することさえも彼に強いています。

復活後のトマスを見てください。トマスは信じていませんでした。ああ、彼には今日たくさんの子供がいます。しかし、トマスは言いました。「いいえ」いいえ。いくつかの証拠が必要です。私はそれを信じる前に、彼の側に、そして彼の…ここにある私の指を彼の手には置く必要があります。私、あなたの言うことは気にしません。」ほら、その時、彼はすべて聖書の秩序から外れていました。あなたはそれを信じるべきです。それで彼は「それを証明するために、私はある種の証拠を持っていなければならない」と言いました。

そしてイエスが現れました、彼は良い方です、「さあ、トマス、あなたが望むのがそれならば、さあ、これがあります。あなたはそれを持つことができます。」

それが私たちのやり方です。「主よ、私は異言で話さなければなりませんでした。私—私は叫ぶ必要がありました。わかった…」

「ああ、どうぞ、私はあなたにそれを持たせます。」彼はいい人です。

それで彼は手を彼の側に突き刺し、「ああ、それは私の主であり、私の神です」と言いました。

彼は言いました、「さて、トマス、あなたは見た時から信じています。しかし、証拠がなくてもそれを信じている彼らの報酬はどれほど大きいのでしょうか！」そういう事なのです。それが私たちが到達しなければならない場所です。「それを信じる以外に何も見なかった彼らの報酬はどれほど大きいのでしょうか。」私たちがそれを受け入れるのは信仰の行為です。

37 さて、私は信者に従うしるしを信じていますが、まず第一に考えましょう。これがなくても、しるしを持つことができます。パウロはあなたができると言いました。彼は言いました、「私は男性と天使の両方のように異言で話すことができました。私は何でもありません。私は自分の信仰によって山を動かすことができます。私は何者でもありません。私は聖書を理解することができ、そのようにして神のすべての奥義を知ることができました。私は何者でもないのです。」ほら、それは聖霊のない聖霊の賜物です。

聖霊は神です。神は愛、喜び、平和、寛容、優しさ、忍耐です。それが神の霊です。それが、神がその霊を通して、終わりの時に置いて引き上げられたものです。

38 さて、「気が進まない…」

…神様、約束の相続人にもっと豊富に見せてください。

…神様、もっと喜んで…見せて…相続人…

相続人は誰ですか？「私たちはキリストの中で死んでいるので、アブラハムの子孫を受け取るような、相続人です。」ああ、それは染み込んでいますか？私たちは誓いの約束を通して、神の国の相続人です。神は誓う必要はありませんでした。彼の言葉は完璧です。しかし、彼もまた、自分自身によって誓いました。それ以上の人は誰もいないからです。

読み進めていく中で、ちょっと待ってください。

そこで、神は、約束のものを受け継ぐ人々に、ご計画の不変であることを、いつそうはつきり示そうと思われ、誓いによって保証されたのである。

39 「不変」、不変。神は変わることはできません。彼は同じままでなければなりません。そして、もし神が一人の病人を癒されたなら、彼は決して彼の態度を変えることはできません。神は一人の罪人、一人の売春婦を許します、彼は決して彼の態度を変えることはできません。不変、不変の神の言葉。神はある場所で、「私はあなたのすべての病気を癒す主です」と言われました。彼は無限なので、彼はそれにとどまらなければなりません。彼は最初から最後まで知っていました。

今、私は「これをやります」と言うことができます。そして聖書は、「御心であるならば」と言うべきだと言っています。なぜなら、私は人間だからです。わかりません。時々私は私の言葉を取り戻さなければなりません、神は彼の言葉を取り戻すことができません。彼は神です。

そして彼はただ一つのことを要求しました、「あなたが信じることができるなら」。ああ、何とも!「あなたが信じることができれば、すべてのことが可能です。」「信じられれば」それだけです。「あなたが、もしあなたにできるならば」という質問があります。しかし、問題は神の言葉にあります。なぜなら、神の不変、神は変わることができないからです。なんて素晴らしい!

40 読み進めていく中で、今聞いてください。

それは、偽ることのあり得ない神に立てられた二つの不変の事からによって、前におかれている望みを捕えようとして世をのがれてきたわたしたちが、力強い励ましを受けるためである…

不可能!不可能性と不変性は実質的に同じ言葉です。変えることも動くこともできません。それは永遠に変わらなければなりません。変えることはできません、不変と不可能。

それは、偽ることのあり得ない神に立てられた二つの不変の事からによって、前におかれている望みを捕えようとして世をのがれてきたわたしたちが、力強い励ましを受けるためである

「私たちには2つのことがありますか?」はい。初めに、彼の言葉は彼がそれをするだろうと言いました。二つ目はそれに対する彼の誓いでした、彼はそれをするでしょう。ああ、何という!

私たちはどのような種類の人になるべきですか?なぜ私たちはあちこち走り回って、世の中のものを取り、この1957年の合理化されたモデルのキリスト教のように行動しなければならないのでしょうか。私たちは、神の言葉を神の言葉にとらえ、そうでなかったものをあたかもそうであるかのように呼ぶ、昔ながらのタイプになりたいのです。「神がそう言われたら、それで解決します。」

41 約束が与えられたアブラハムは、彼と彼の子孫に、そうでないものをあたかもそうであるかのように呼びました。なぜなら、神が嘘をつくことができないことを知っていたのは、神の約束だったからです。彼は彼にそれを約束し、彼はそれを信じました。そして、年月が経ち、約束が自然の目には遠くなるように見えたとき、それはアブラハムに近づくようになりました。

弱いのではなく、こう言います。「まあ、神の癒しのようなものはないかもしれませんが。多分私はただ行くだけなのに…多分そのようなことはないでしょう。たぶん、私はすべての概念が間違っていたのでしょう。」そして、それはあなたが新たに生まれていないということの一つ示しています。「それは…」

42 先週の日曜日は、この章の少し前に戻りました。「かつて天の賜物や物事を味わった人が、立ち去り、再び悔い改めに戻ることは不可能だからです。」絶対に、完全に不可能です!

神から生まれた者は罪を犯さず、また犯すこともできないからです。なぜなら、神の種が彼の中にとどまっているからです。そして彼は罪を犯すことはできません、…

神の種というのは神の言葉です。「信仰は、みことばを聞いて聞くことによってもたらされます。『犠牲がなされた。それはすべて終わりました。』

さて、あなたが間違ったことをすると、神はあなたにその代価を支払わせるのです。しかし、あなたがそうするなら、あなたは間違っています、あなたはそれを進んでしません。第10章26節、「もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。」と私は信じています。しかし、あなたが一度生まれた後、あなたは真理を持っています。それについての知識ではありませんが、あなたは真理を受け入れ、それが現実になりました。そして、あなたは時間と永遠の

ために、神の子供です。神はそれをするを誓った。

イエスは言われました、「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持っている。わたしは終わりの時に彼をよみがえらせる。彼は決して裁きに来ることはありません。彼は死から生へと移されました。」さて、そのような誓いを立てて、「神は私たちがそれを受け取ることを望んでおられる」と。

43 さて、ここで彼が言うことを見てください。パウロが教会に話しかけています。

…それは、偽ることのあり得ない神に立てられた二つの不変の事がらによって、前におかれている望みを捕えようとして世をのがれてきたわたしたちが、力強い励ましを受けるためである。、…

こう言う事ではないのです。「まあ、バプテスト派が私を正しく扱っていないなら、私はメソジスト派に行きます。」分かりますか？

、前におかれている望みを捕えようとして世をのがれてきたわたしたちが、力強い励ましを受けるためである。

さて、最後の読みに。

この望みは、わたしたちにとって、いわば、たましいを安全にし不動にする錨であり、…

その誓い そこで、神は、約束のものを受け継ぐ人々にこの望みは、わたしたちにとって、いわば、たましいを安全にし不動にする錨であり、かつ「幕の内」には入り行かせるものである

「幕」について少し話しましょう。先週の日曜日の夜はあまり上手く入り込んでいませんでした。

44 「幕の内。」幕は肉です。その幕が、私たちがこの教会で神と顔を合わせて見るのを妨げるものです。幕は、私たちが今朝、天使たちが席のそばに立っているのを見るのを妨げるものです。幕は私たちが彼に会うのを妨げるものです。私たちは幕の後ろに隠れています、そしてその幕は肉なのです。私たちは神の息子と娘であり、神のご臨在の中にいます。「神の天使たちは神を恐れる人々の周りに陣を張っている。」私たちは常に神のご臨在の中にいるのです。「私は決してあなたを離れず、あなたを捨てない。終りの時まで、いつもあなたと共にいる。」しかし、幕は肉であり、それが私たちを彼のご臨在から遠ざけるものです。しかし、魂、御霊を通して、私たちの信仰によって、私たちは彼が私たちを見ていることを知っています。彼は私たちのそばに立っています。彼は今ここにいます。

45 ある朝、ダタンに行くと、年老いた預言者が軍隊に囲まれ、彼の僕が出て行って、「お父さん、国全体が異国民に囲まれている」と言いました。

そしてエリヤは立ち上がって言った、「つまり、息子よ、彼らよりも私たちの方が多いのです」。

さて、彼は目をつぶって周りを見回しました。彼は何も見えなかった。

彼は言った、「神様、私はあなたが彼の目を開けて、幕を取り去ってほしいと思います。」そして、幕が彼の目の上から落ちたとき、その古の預言者の周りに火の戦車がありました、山は天使と戦車で燃えていました。そういう事なのです。

ああ、それからゲハジは「私は一私は今理解している」と言うことができました。ほら、幕が落ちました。障害があるところがあります。

46 ここにあります。しっかりと持ってください。幕は私たちが本来あるべき生き方をするのを妨げるものです。幕は、私たちが本当にやりたいことをするのを妨げるものです。そして神は肉体で覆い隠され、その覆いは二つに裂かれました。そして神は再び神になり、彼は彼自身を隠した幕を上げました。それが主イエスの復活です。私たちが今隠れているこの幕の中で、信仰によってそれを信じ、受け入れることを私たちに証明します。そして、この幕が2つに裂けたとき、私は「彼の復活の力で彼を知っている」ということを知って、この確信を持って彼の前に行きます。主イエスの来臨で、この幕は完璧な方法で再び持ち上げられ、私が歩いて、彼がダビデの王位に就くとき、私の救い主としてそして私の神として彼と話します。そして、完成した後、私たちはこの幕の中で永遠に生きますが、この幕には罪があります。どんなに…この地球上でのその栄光の体を決して考えないでください。あなたの魂が死ななければならないのと同じように、それは再び生まれるために死ななければなりません。

47 完璧に、肉を食べないで、これをして、体を完璧にするなどでは、決してそれを手に入れることはできません。そして、あなたはこれをやめ、これをし、これをし、そしてこれをしなければなりません、それが法律です。それは律法主義なのです。私たちは合法的な救いを信じていません。私たちは恵みによって私たちは救われると信じています。そして、それはあなたではありません。あなたはそれとは何の関係もありません。それを行うのは神の選びなのです。「私の父が彼を引き寄せない限り、だれも私に来ることはできません。」そうです。そして彼は…イエスがやるようになったのは、父が予見したこれらを手に入れることだけでした。そして、神の息子と娘になるために、天地が創られる前に彼らをあらかじめ決めていました。アーメン。「走る者や意志のある者ではなく、憐れみを示す神。」それをする神。自慢することは全くできません。あなたがしたことはありません。神は恵みによってあなたを救われました。あなたではなく、あなた自身。もしそうなら、あなたは何か自慢する物を得ました。しかし、自慢することは何もありません。すべての賛美は彼に行きます。それは彼です。それから彼はあなたに確かな希望を与えます、「誓いによって誓った、彼の子供たちがこれまでに失われることは不可能である」。

48 今、彼らは間違っただけでむち打たれます。あなたはあなたが蒔いたものを刈り取ります。わかります。今、あなたはただ外に出て罪を犯しているとは思わないでください。もしそうならば、その態度をとった場合、それはあなたが再び新しく生まれていないことを示しています。わかりますか？それでも間違っただけをしたという願望が残っている場合は、まだ間違っています。わかりますか？「彼は永遠に、それであるものを完成させたので…そして、旧約聖書の下で、律法の時代の下で、毎年、継続的に提供されるそれらの獣は、決して罪を取り除くことができませんでした。」しかし、私たちが神の頭に手を置いて罪を告白し、神の御霊から新たに生まれたとき、私たちはもはや罪の欲求を失います。罪はあなたから過ぎ去りました。それは時間と永遠のためです。

49 あなたは間違いを犯します。あなたは落ちるでしょう。あなたは故意に間違っただけをするでしょう。あなたはいつか外に出て何かをするでしょう。それはあなたが失われているという意味ではありません。それはあなたが訂正を得るつもりであることを意味します。

私の小さな男の子、多くの場合、私の子供たちは、何かをするでしょう。あなたもそうです。あなたが…彼らはそれがあなた、つまりあなたのルールに反していることを知っています。そして、彼らはそれをするとき何に期待するかを知っています。彼らはそれのために鞭を打つつもりです、時には良いものです。しかし、それはまだあなたの子供です。確かに。

その男が再度死ぬことは不可能です、それはかつて永遠の命から生まれました。神は返礼目当てで贈り物をするような方ではありません。「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠の命があります。そして決して裁きに来ることはないが、死から生へと渡される。私は終わりの時に彼を引き上げるであろう。」それが神の約束です。

50 さて、続けて「ああ、まあ、それなら私にできることは…」と言ってください。私はいつもやりたいことをします。しかし、あなたがクリスチャンであるなら、あなたは間違っただけをしたくありません。なぜなら、あなたの中にある生命そのもの、まさにその基盤だからです。あなたが間違っただけをしたいのなら、それは間違っただけがここにあることを示しています。「どのようにして苦い水と甘い水が同じ泉から来るのでしょうか？」

だから、あなたはすべてある種の感情、または素晴らしい何かに混乱しています-別の感覚:それを忘れてください!祭壇に戻って、「神様、私の古い罪深い人生を取り去り、私のすべての望みが…」と言ってください。

「神から生まれた者は罪を犯しません。」そうです。彼はそうすることを望んでいません。

51 確かに、悪魔はあちこちで彼を罠にかけますが、故意にはありません。聖書はそう言っています。悪魔は時々彼を罠にかけます。確かに、彼はそうするでしょう。彼は私たちの主イエスのために罠を投げようとしていました。彼はモーセにした、そして彼を捕まえた。彼がペテロにした、そして彼を捕まえた。彼は多くの人にしましたが…ペテロは彼を否定さえました、しかしそれから彼は行って激しく泣きました。彼の中に何かがありました。

52 鳩が箱舟から出たとき…カラスが出て行って、彼はかがみました。彼は箱舟の中にいましたが、外に出たとき、彼の性格は異なっていました。彼は食べたかった古い死骸をすべて食べて満足することができました。なぜですか？彼はそもそもカラスでした。彼は腐肉食動物でした。彼はダメだった。彼は鳩と同じくらい大ききで、鳩と一緒にねぐらに乗った偽善者でした。彼は鳩が飛ぶことができる場所ならどこでも飛ぶこ

とができました。しかし、彼は鳩が食べるのと同じようにおいしい食べ物を食べることができました。そして、鳩が食べられなかった腐った食べ物を食べることができました。なぜなら、鳩は別の取り違えです。彼女は別のメーカーです。彼女は鳩です。そして、鳩には胆嚢がないため、腐った食べ物を消化することはできません。

53 そして、神の御霊から生まれた人は、神の鳩、彼の性質、彼の変化、彼の構成になります。はい。あなたは鳩の霊をカラスに入れました、彼は死んだ死骸に決して着きませんでした。彼が誤って火をつけた場合、彼は確かにすぐに逃げるでしょう。彼はそれを我慢できませんでした。そして、神の御霊から生まれた人は、容認しないでください。彼はいつか酒場で火をつけるかもしれませんが、すぐにそこから出ます。女性が彼を誘惑し、彼を振り向かせるかもしれませんが、彼は再び頭を向けます。彼はすぐそこから離れます。なぜですか？彼は鳩です。そうです。彼が知っているのも、あなたは彼をだますつもりはありません。「私の羊は私の声を知っています、そして見知らぬ人は彼らが従わないでしょう。」そもそも彼は鳩です。私が話していることがあります。そこに固定されている実際の何かです。

54 今、しっかり見て下さい。「神に誓った。」ああ、それは…

この望みは、わたしたちにとって、いわば、たましいを安全にし不動にする錨であり、かつ「幕の内」にはいり行かせるものである。

「幕。」神は肉に覆われて降りてきました。何をされるのですか？彼自身を示すため。私たちが彼を見ることができなかつたので、彼は隠れなければなりませんでした。そして彼は幕の後ろに隠れました。そして、その幕は誰でしたか？イエス様。「私の父よ、その業をするのは私ではありません」とイエスは言われました。「私の父は私の内に宿っておられる。私は働いています。父は働き、私はこれまで働きました。」ここで彼は覆い隠された者として、私たちと一緒に肉、神、インマヌエル、神の中を歩いています。「神はキリストの中において、世界をご自身と和解させました。」ここに彼は歩き回っています。

55 さて、彼は降りてきて、神が戻って来て私たちの中に住むことができるように、彼の死の申し出を通して罪の代価を払うという聖化、または備え、または贖罪をしました。そして、私たちが持っている信仰は、幕に包まれた信仰、または幕に包まれた人です。したがって、この幕の内に見られるものを我々は見えていません。幕には教育があり、それは物事を行い、物事を話します。それは科学的なことです。しかし、ここに宿っている生ける神の御霊は、神がそう言われたら、そうではなかったものをあたかもそうであるかのように呼びます。あなたの幕があります。私たちは幕の内にはいます。

さて、いつの日か、彼はこのボールを上げます。男性と女性の性的欲求によって女性から生まれたのではなく、神の意志によって彼は話し、彼女は実現するでしょう。[ブラナム兄弟が指を鳴らした一編集]そうすれば、私たちは彼自身の輝かしい体のような体を持つことになります。私たちは覆い隠されるので、お互いに話したり、握手したりすることができます。

56 さて、ここから行くと、幕屋、神頭体、ただの男の像があり、食べたり、飲んだり、眠ったり、永遠に目覚めたりすることはありません。私たちが行くところがあります。しかし、彼らは祭壇の下で待って泣きながら「主よ、どれくらいの期間ですか？どのくらいですか？」戻ってきます。なぜなら、彼らはお互いに握手をしたいからです。彼らは腰を下ろして食べ、お互いに話したいのです。彼らは人間です。主の御名に祝福あれ！

神が初めに彼御自身の似姿に人を造られたとき、彼はそのように彼を造られました。私たちはお互いを知っているので、彼はお互いに交わりました。私たちは神が私たちが造られたものが好きです。なぜなら私たちはこのように造られたからです。彼の偉大なる来臨において、準備ができている人々はこのように永遠になります。不滅、私たちは彼の似姿に立ちます。ああ、そのキリストの御名に祝福がありますように！

57 そして今、私たちは彼を私たちの個人的な救い主として、私たちの癒し手として受け入れるので、私たちは真剣な救いを得ています。これらはすべて、報酬、つまり保険契約で支払われる配当金です。アーメン。あなたは保険契約が何であるかをご存知です。あなたは額面金額が来るまでそれから配当を引き出すことができます。確かに。あなたは配当を引き出すことができます。そして今、配当を受け取っています。ただ、配当金を引き出すとすぐに、報酬が再び積み立てられます。

58 ある保険代理店から、「ビリー、あなたに保険を売りたい」と言われました。

私は「私はいくつか持っています」と言いました。私の妻は私を見回しました。

さて、保険に反対するものは何もあります。しかし、「保険が貧弱」な人もいます。それで、彼らは振り向いた。彼は言った…

私の妻は不思議そうに私を見て、「あなたは保険に加入していましたか?」と言いました。

私は「もちろん」と言いました。彼女はそれについて何も知りませんでした。

彼は言った、「まあ、ビリー、あなたはどんな種類の保険に加入していますか?」

私は言った:

祝福された保証、イエスは私のものです!
ああ、なんと栄光の神の前触れでしょう!
神の買って下さった、救いの相続人。
彼の霊から生まれ、彼の血で洗われました。

彼は、「それはとても良いことだ、ビリー」と言いました、「しかし、それはあなたをこの墓地に置くことはありません。」と彼は言いました。

私は言いました「でもそれは私を連れ出しますそれが主なものです。」そこに行くことについては心配していません。外に出るのが心配です。

59 そして、私は永遠の誓いの神によって、彼が御子に似せて私を再びよみがえらせると確信しているので、最後の日に、私は大胆に歩き、慰めと魂の錨を持ちます。、私がこの幕にいる間、目に見えないものがあるいくつかあります。何か私を向こうの時代の岩に固定させました。水がジャンプして爆発しても、何の違ひもありません。死、危険、または何か私たちを神の愛から切り離さないのであれば。私の錨は幕の中にとどまっています。洪水を起こさせてください。彼女にダッシュさせてください。不信心者に来させますように。生まれ変わった信者には錨があります。この幕はまだ透けて見えません。しかし、私は私の錨が時代の岩に敵対していることを知っています。彼は終わりの時に私を引き上げるとする誓いの約束です。

60 あなたが死を顔で見て、「お前の棘はどこにあるのか?」と言うことができるのも不思議ではありません。墓、お前の勝利はどこにあるのか?しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。」その前身は…ああ、何と!レッスンには行きません。先駆者が…私たちにとって

先駆者。昔の西洋時代(私は古い道を何度も行き来しました)に、先駆者、またはスカウトに気づいたことがありますか?荷馬車の列車が減っていたとき、水のために、偵察隊が前に走りました。そして彼はインディアン部族を見ました。彼はそれらを迂回した。そして彼は水の泉があるところを見ました。彼は急いでワゴン列車のボスに戻って言いました、「馬をステップアップしてください、みんな勇気を出してください。山のすぐ上に大きな泉があります。」彼は先駆者です。

61 そしてここで、前駆者。人はかつて急速な火の下で悪魔に固定されていましたが、誰かが機関銃の巣を取りました。それがイエス様でした。先駆者は私たちの前に行きました。そして、サタンは機関銃を持ってそこに立って、私たちを固定し、常に束縛状態にあり、死を恐れていました。彼はその泉を守っていました。確かに、彼はそうでした。私たちが罪を犯してそれから追い払われたので、彼は任務を与えられました。しかし、先駆者であるキリストが入ってきて巣を取りました。

「砦を握ってください、私が来るから」という古い歌を聞いたことがありますか?砦を持って、何も。見てみましょう。もう持ちたくないのです。キリストは砦を取りました。ハレルヤ!戸は開いています。「ダビデの町の神の家には、汚れたものをきれいにするための泉があります。」私たちの先駆者が私たちのために入ってきました。

62 先駆者である彼は、「その向こうには、決して年をとらない場所があります」と語っています。しわがない場所、マックスファクターを使用して夫に見栄えを良くする必要がない場所。前駆者が続いています。決して年を取り、疲れて動揺する場所があるのです。決して病気になる場所があります。赤ちゃんが決して疝痛を起こさない場所。偽物や歯を落として偽物を手に入れることは決してない場所。ハレルヤ!ああ、彼の名前に祝福がありますように!彼は入りました、そして不滅の私達はいつか彼の似姿に立つでしょう。星とそれらが輝く太陽。確かに。先駆者は私たちの前に行きました。

その幕の内に、イエスは、永遠にメルキゼデクに等しい大祭司として、わたしたちのためにさきがけとなって、はいられたのである。

63 この偉大な先駆者は私たちの前に行き、道を開いています。彼は、始まりも終わりもない、神の虹の大きな泉である霊から生まれました。彼は永遠に神でした。

この光線が出ました。それは愛の光線でした、それが主なもの、赤です。次の色は青でした。青、真実。次に、その後が続いて、イエスが語られたその偉大な泉またはその偉大なダイヤモンドから出た、7つの神の霊である7つの完璧な色を通して他の色が続きました。その素晴らしく大きなダイヤモンドは、これらの色を反映するために欠けていました。神は、賜物とするしと不思議によって、私たちの間で神の善と憐れみを反映するために、肉体として私たちの間に住まわれました。

その大きな虹全体が、人間のようなイメージで作られた神顕体になっていたのです。それでも、彼は男ではありませんでした。彼にはまだ肉がありませんでした。彼は神顕体でした。

64 モーセは「あなたに会いたい」と言いました。神は彼を岩の中に隠しました。

そして彼が通りかかったとき、彼は背を向けました。モーセは、「それは男の背中のように見えました」と言いました。

では、何が起こるのでしょうか？ある日、アブラハムが天幕の中に座っていたとき。今夜、それに行きます。アブラハムが天幕に座っていたとき、神は肉体で彼のところにやって来ました。

「ああ」とあなたは言います、「ブラナム兄弟、彼は…」

その前に、神である肉体であるメルキセデクの順番で、彼がここでアブラハムに会うのを見つけるでしょう。確かにそうだった。彼は肉体を取った神でした。

あなたは、「では、ブラナム兄弟、なぜ彼は戻って生まれなければならないのですか？」と言います。

65 彼はその時生まれていませんでした。彼は創造されたばかりで、彼が住んでいた体です。メルキセデクは平和の王であるエルサレムの王であるセラムの王でした。父も母もいなかった、日々の始まりも人生の終わりもありませんでした。

イエスには父と母の両方があり、日々の始まりと人生の終わりがありました。しかし、彼はメルキセデクの「命令の後に」作られました。メルキセデクには、日々の始まりも人生の終わりもありませんでした。

メルキセデクは神ご自身でした。メルキセデクはエホバ神であり、数年後に彼の天幕の前でアブラハムに会ったのと同じ神でした。彼の背を彼に向けていました。彼は「なぜサラは笑ったのですか？」と言いました。そうです。彼はそこに立ってソドムを見下ろした方でした。アブラハムは彼の幕の内にその約束を保持する錨があったので、彼を認めました。彼が何らかの感覚を持っていたからではなく、神が彼に約束をされていたからでした。そして、彼がその大きな磁石と接触したとき、彼はそれがその肉の中にあることを知りました。

66 アブラハムと一緒に出て行って、そこに小さなピースがありました。彼はアブラハムに話しました。「それを見て、私はアブラハムからこれらのものを遠ざけて、彼が世界の相続人であることを確認しますか？私はそれをしません。」それで、「アブラハム、私が何をするために私の道を進んでいるのかをあなたに話します」、私たちは今夜それを「ソドムのそこに」そして彼ら全員が何をするつもりだったかを取り上げます。そして、彼がアブラハムを祝福するとすぐに、彼は再び宇宙に戻りました。そこに立って服にほこりをかぶった、ある人、ある男性。そしてそれだけでなく、彼はアブラハムが殺した子牛の肉を食べ、牛の乳を飲み、鍬のケーキ(トウモロコシのパン)を食べ、それにバターを塗っていました。まさにその通りです。そして、再び神顕体に戻りました。

67 それは何でしたか？なぜ彼はそれを取らなかったのですか？彼はあなたや私のように生まれたことはありませんでした。しかし、彼は肉体で生まれなければならないので、彼はその棘を握ることができました。それは創造された体でした。それは彼がちょうど地球からカルシウムとカリウムを引き出して、「ふう」と言ってそれに足を踏み入れた体でした。それはメルキセデクと同じものでした。彼は彼自身の創造幕の幕の下で彼の前に行くことができる体で彼に足を踏み入れました。女性の創造の幕ではなく、女性の子宮を通して、細胞を通して、決して。しかし、彼はこれを創造し、それに足を踏み入れ、メルキセデクの秩序で話しました。

68 このメルキセデクとは誰ですか？

このメルキゼデクはサレム(それはエルサレム)の王であり、いと高き神の祭司(確かに)であったが、王たちを撃破して帰るアブラハムを迎えて祝福し、

それに対して、アブラハムは彼にすべての物の十分の一を分け与えたのである。その名の意味は、第一に義の王、(最初はその偉大な愛、その偉大な霊)次にまたサレムの王、すなわち平和の王である。

彼には父がなく、母がなく、系図がなく、生涯の初めもなく、生命の終わりもなく、神の子のようであって、いつまでも祭司なのである。

誰でしたか?彼は決して生まれませんでした、彼は決して死ぬことはありません。それは誰ですか?それは確かに神であり、主イエスのさきがけでした。確かにそうでした。しかし、彼はあなたが女性を通り抜ける順番で、女性を通り抜けなければなりません。そして、彼はあなたを彼に戻すために、あなたが来るように来なければなりません。ハレルヤ!

驚くばかりの恵み、何と優しい音であろうか

それは私のような貧しい、盲目の惨めさを救いました!

私はかつて失われていましたが、今では彼の恵みによって見つけられました。

私は盲目でしたが、今は見えるのです。

69 私は彼がしなければならなかったことを理解しています。神は私になりました、恵みによって私が神からなるためです。彼は私の罪を取りました、彼の義を通して私が永遠の命を持つことができるように。私は自分を選ぶことができませんでした。私の本性は罪人でした。私はそれとは何の関係もありませんでした。私は「世から生まれ、不法の内に創られ、嘘をついて世に来た」のです。チャンスすらありません。何も、欲望さえも。

豚に「間違っ、ずんぐりを食べている」と言ってくれませんか?彼があなたにどれだけ耳を傾けるか見てください。彼が「間違っている、死んだ死骸を食べている」とカラスに言い、彼があなたに何を言うか見てください。彼が話すことができれば、「あなたはあなた自身の仕事の世話をすればいい。」確かに。

70 ああ、しかし、この性質を変え、私に欲望と渴望と渇きの機会を与えてくれた神の恵み。「神よ、あなたの愛の親切は私にとって命よりも大切なのです。私の心はあなたを待ち望んでいます。」

ダビデは言った、「神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。」

神は人にその渇きを与え、彼を崇拜し、愛し、彼を追い求めました。しかし、人は悪魔の呼びかけによってそれを变质させ、神が入れられたその聖なる創造物を満足させ、神を愛するために、女性と世の喜びと物事を求めて行き、欲しがります。彼はそれを世のものの上に置きます。しかし、兄弟、彼が一度変わったとき、そしてその中に小刻みに動く尾が入っているその噴水は、貯水槽のあらゆる種類の障害が浄化されて殺菌され、純粋な神の水がそこに入れられ、罪は決してそれに触れることができません。アーメン。

おお、私は彼をどれほど愛しているか! どれほど、彼を崇めていることでしょうか!

私の人生、私の太陽の光、私のすべて!

偉大な創造主が私の救い主になりました、

そして、すべての神の充満は神に宿っています。

彼の栄光、永遠に生きる物語から降りて、

私の神と救い主が来られました、そしてイエスが彼の名前でした。

飼葉桶で生まれ、彼自身の見知らぬ人に、

悲しみ、涙、苦しみの神。

おお、私は彼をどれほど愛しているか! いかには彼を崇拜するであろうか!

私の息、私の陽光、私のすべて!

71 神よ!彼はどのようにそれをすることができましたか?人がそれを書き込もうとしました。ある人は言いました:

インクで海がいっぱいになると、

そして、地球上のすべてのわらはヤマアラシです。

羊皮紙のすべての空が作られました、

そして、すべての人は、律法学者として書く。

天の神の愛を書くために。なんとその偉大な天の神が肉体を取って現われ、私の罪

を取りました！
天の神の愛を書くために
海を乾かして排水します。
または、巻物には全体が含まれていましたが、
空から空へと伸びていました。

72 そして、この救いの相続人を確かな希望にするために、彼は終わりの時に私たちをよみがえらせ、私たちに永遠の命を与えると彼自身で誓いました。「そして、だれも私の手からそれらを引き抜くことはできません。」アーメン。

祈りましょう。

あなたは彼の愛に拍車をかけた罪を犯していますか？あなたは彼の祝福された存在、あなたをあなた自身にしたこの偉大な存在を避けましたか？そして今、あなたは今朝、人生のこれまでのところにいます、そしてそれはあなたに機会を与えています。生き続けたいですか？生きる唯一の方法は、主イエスを信じることです。あなたが心から、彼が神の子であると信じ、彼をあなたの救い主として受け入れ、そして神があなたの義化のために彼を起こされたと信じるなら、あなたがそれに基づいてそれを受け入れたいなら、それは今あなたのものです。

73 手を挙げていただけますか？今朝悔い改めたいと思うある悔い改めない魂はこう言います。「私たちが祈りに行くとき、私を兄弟、説教者、覚えておいてください。私も失敗しました。私は教会に加わったことがありますが、私は知っています。あなたが話しているようなことは一度もありません。ブラナム兄弟、私はその霊から生まれたことはありません。私はただ—私はそれを持っていません、それだけです。今朝、神が私にそれを与えてくれるように、私のために祈ってほしいのです。」神の祝福がありますように。他にもおられますか？言ってやるがいい。「神よ、あなたが私になりたいものにしてください。私はあなたになりたい…私はあなたが私にならせたようにになりたいです。私はあなたの愛に拍車をかけました。」神の祝福がありますように、息子よ。

74 ちょっと待ってください。

インクで海がいっぱいになると、
そして羊皮紙の空が作られました。
地球上のすべての茎はヤマアラシでした、
そして、すべての人は律法学者なのです。
天の神の愛を書くために
海を乾かして排水します。
または、巻物に全体を含めることが出来るのか、
空から空へと伸びていました。
ああ、神の愛、なんて豊かで純粋なのでしょう！
なんて計り知れないほど強いのでしょうか。
それは永遠に耐えるでしょう、
聖人と天使の歌。

75 親愛なる神様、本当にそれらの言葉を書いた詩人は、あなたの信者の他の多くの人と同じように、それを表現する言葉を探し、見つけようとしていました。そして聖書には、「もっと、説教者は賢明だったので、彼は多くの言葉を探し出し、順番に並べました」と書かれています。ああ、私たちが人々にそれが本当に何であるかを説明することができる言語と語彙が欲しいのですが、それは人間の唇には見つかりませんでした。すべての永遠、それが明らかになるかどうか、天の神が貧しく、失われた、惨めな罪人を救うためにどのように地球に来たのかは疑いの余地がありません。

父よ、私は今朝、これらのいくつかの途切れのない言葉、または壊れた言葉を通して、誰かが平和と満足と強い慰めを見つけ、避難のために逃げてきたことを祈ります。そして、彼らの魂が、神が最後の日に彼らを引き上げるといふ神が誓った約束に固定されますように。この幕屋の建物の中で、いくつかの手が上がった。神よ、今、彼らにその確固たる希望を与えてください。彼らが時代の岩に対して錨を下ろしますように。海がどんなにひどく投げられ、彼らの小さな樹皮がジャンプしても、彼らは錨、神の約束を持っています。彼らはそこにとどまります、「神はそれを言われました。彼は嘘をつくことはできません。」

76 今朝私が説教しようとした「私の言葉を聞く者」、「よくよくあなたがたに言うておく。わたしの言葉を聞

いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。」

永遠なる者よ、今日それらを祝福してください。そして、ここにいる血の下にいないすべての人、彼らの魂が決して回心しなかったように、それがたった今起こるように、主よ。あなたは謎を解き明かします。それはすべてあなたのものです。それはあなたに献身しています。あなたが彼らにそれを与えてくれることを祈ります、永遠の命。いつの日か、向こう岸で、私たちが一人ずつ谷を下って行くときに、彼らが「さようなら」と二度と言わなくなる場所で出会うことが出来ますように。

いつの日か私たちは時間の終わりにその川に来るでしょう、
最後の悲しみの思いが消えた時。
私たちに道を教えてくれる誰かが待っているでしょう、
一人でヨルダン川を渡る必要はありません。
その方がおられる事でしょう、道を教えるために誰かが待っているのです。
ヨルダン川を渡る必要はありません…

77 その希望を持っているすべての人は、頭を上げながら今すぐ手を挙げてください。
私にはありません…

今、ただ彼を崇拜しなさい。メッセージは終わりました。あなたは幸せではありませんか？神はそうしないと誓った…神はそこであなたに会うと誓いました。

イエスは私の罪をすべて贖うために死なれました。
闇の時私は…

あなたは何と言いますか？棘はなくなりました。
彼は私を待っているでしょう、
一人でヨルダン川を渡る必要はありません。
私が見捨てられて疲れている時…

ただ彼を崇拜してください。
私の友達はみんないなくなったようです。

その場所にぶつかったことはありますか？
しかし、私を元気づける考えが1つあります。

約束は何でしたか？
私の心を喜ばせます、
ヨルダン川を一人で渡る必要はありません…

さて、約束の子供たちは、それをするためにただ彼を崇拜します。
一人でヨルダン川を渡る必要はありません、
イエスは私の罪をすべて贖うために死なれました。

今何が起こっているのですか？
私が見る闇を見ると、彼は私を待っているでしょう、
一人でヨルダン川を渡る必要はありません。

「私が川に来たとき…」あなた方一人一人が来ています。あなたの前に大きくて暗い影が座っています。それは大きな扉です。あなたはそこに行きます、多分一日が終わる前に、多分今朝教会が閉まる前に。あなたはそこに行きます。その心臓が鼓動するたびに、あなたは一歩近づきます。

しかし、私が見る闇を見ると、彼はそこで待っているでしょう、

彼はそうするだろうと言った。彼はそうすることを誓った。
そうすれば、私は一人でヨルダン川を渡る必要はありません。

78 祝福された主よ、今朝、私たちの心は蹂躪されていっぱいです。

脈拍が止まり、看護師があなたの頭の周りの枕を押すときを考えること。そして、あなたの手は、これ以上動くことができません。あなたの手は氷に変わりました。あなたの子供、あなたの母親、あなたの愛する人は叫び、泣いています。その大きなドアが向こう側で開きます。彼は待っているでしょう。

ダビデは、「私が黄泉に寝床を創るならば、彼はそこにいるでしょう」と言いました。私は一人でそれを越える必要はありません。川の水しぶきが私たちの顔に点滅し始めると、神は救命ボートに乗って、私たちを救命ボートを横切って案内してくださいます。彼はそうすると約束した。預言者ダビデは言いました。「ええ、私は死の影の谷を歩きますが、悪を恐れることはありません。あなたは私と共にいる。あなたの杖とあなたの鞭は、私を慰めます。」

79 主よ、約束の相続人に含まれていて、我々は今日とても幸せです。今日、私たちは私たちの中に永遠の命を持っています。なぜなら、私たちは主イエスを愛し、主を信じ、主の言葉と教えを受け入れたからです。そして、彼は私たちの信仰の印として、聖霊、聖霊の印を私たちに与えてくださいます。私たちの内にある私たちの信仰は固定されています。そして、私たちは何度も暗い影の中を歩いていますが、何度も道に沿ってつまずきますが、私たちの錨はまだ残っています。その中には、ずっと先に、言うのです「先に進んでください。続けます。」

神の祝福がありますように。あなたが必要です。あなたが私たちのために来る時まで、私たちをこれまで忠実に真実に保ち続けてください。私たちは絶え間ない時代を通してあなたをたたえます。そして、私たちが地球に立つその日…彼の祝福された足はまだ地球に触れたことはありません。そこで彼は空中に立っています。そして、すべての時代から贖われた聖徒たちは、すべての時計を通して、第1、第2、第3、第4、第5、第6、第7のすべてが、彼の義に身を包んでそこに立っています。私たちは彼に王の王と主の主を戴冠させ、それらの贖いの物語を歌います。私たちを愛し、私たちのためにご自身をくださった方を見つめると、私たちの貧しい心が震えます。私たちが愛らしくなく罪人であった間に、キリストは私たちが救われるために死にました。父よ、キリストの御名によってあなたに感謝します。アーメン。

80 あなたは彼を愛していますか？ああ、彼はどれほど本物か。どういふわけか彼の周りに腕を置きたいと思いませんか？這い上がって彼の足に触れてみませんか？

ご存知のように、アリゾナ州フェニックスの私の礼拝に来る人が何人かいました。「彼と話し合いたいのです。「主よ、私の道がとても暗くなったとき、あなたは私を愛してくれました。」と言いたいのです。渡る前に、彼と話し合いたいと思います。私一彼に会いたいです。私一私一私はただ彼に会いたいです。私がどのように感じるかを考えると、彼がそこに立っているのを見ると、私のかわいそうな心がどのように震えるでしょう。

81 私はよく疑問に思いました。「声がこう言うのを聞いていたらよかったのに。『わたしのところに来なさい。あなたがたは皆、その労苦と重荷を負っています。休ませます。』

彼がその時話したように文字通りそれを聞くことはおそらくないでしょうが、私は彼がこう言うのを聞きたいです。「これが終りの時なのです。主人は彼に言った、『良い忠実な僕よ、よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ』いつから？

「あなたが救われて以来？」いいえ、兄弟。

「天地が創られて以来、私が見て、あなたを予見し、あなたを永遠の命に定めたとき」、あなたはその時から祝福されていました。「彼が予見していたすべてのものを彼は召していたのでした。」そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]「彼が召した全てを義化した。彼が義化した人々に、彼はすでに栄光を与えられました。」そういう事なのです。彼は私たちを予見し、私たちを召し、私たちを義化しました、そして私たちは世の終わりの時に、私たちの報酬に行くことすでに彼に栄光を与えられています。幸せではありませんか？[「アーメン」]確かに、それは、あなたが彼を愛するようにするでしょう。あなたが自分自身を助けることができなかつたとき、そしてここに彼が来てあなたのためにそれをしてくれました。

82 最高の絆で結ばれる、ガーティ姉妹。「クリスチャンの愛に心を込めて」この小さな礼拝の交わりが今ここです。その後、私たちは病人のために祈ります。神はあなたを祝福します。今朝キリストに手を挙げたあなたは、礼拝する場所を見つけ、キリストに仕えます。

さて、今、会衆として、あなた方、メソジスト、チャーチオブゴッド、アツセンブリーオブゴッド、長老派、ルター一派、カトリック教徒も皆、ただ彼を崇拜しましょう。みんなで一緒に、今歌いましょう。

至福の絆を結ぶ
クリスチャンの愛における私たちの心。
親族の交わり
天のように。

私たちの父の御座の前に、
 私たちは熱心な祈りを注ぎます。
 私たちの恐れ、希望、目的は一つであり、
 私たちの慰めとケア。
 私たちが別れを告げるとき、
 それは私たちに内面の痛みを与えます。
 しかし、私たちはまだ加入します…

メソジスト、バプテスト、またすべてで何人いますか？
 そしてまた会いたいです。

83 それは良くないですか？振り返って、もう一度握手しながら、もう一度歌いましょう。
 前に…

あなたの後ろ、前、両側にいる人達と握手してください。
 …御座、
 私たちは熱心な祈りを注ぎます。
 私たちの慰めとケア。
 さて、私たちが別れを告げるとき、

私たちはお互いに愛しあいます。
 それは…

礼拝を継続したいですか？分かりますか？それが私たちの考え方です。
 内側に痛みを感じ
 しかし、私たちはまだ心の中で(一つに)参加します、
 そしてまた会いたいです。

ここにもういない場合は、その素晴らしい日に会います。

84 さて、父よ、今朝私たちの礼拝を受けてください。みことばを取り、それを信者の心に植えてください。彼らにただ投げ捨てられるだけでなく、今日も明日も上下するだけでなく、これらの言葉がすべての信者の心の中で彼らの休息の場所を見つけることができますように。これを知るために、「神は宣誓によって誓いました、そして二つの不変のものがあります。不変の神、つまり、神が嘘をつくことは不可能であり、この救いの相続人がこの強い希望、堅固で確実な、魂の錨を持っているようにという事なのです。」これを知るために、「神は誓いによって私たちに約束されました。一つは、彼は嘘をつくことが出来ないという事です。もう一方は、彼はその上に、終わりの時に私たちを起こして永遠の命を与えるという誓いを立てました。」それを知って、「私たちが召された時、彼は天地が創られる前に私たちを知っていて、イエス・キリストを通して子供たちを養子にすることを私たちにあらかじめ定められていたと言われました。そして彼は私たちを予見していました。彼は私たちを召されました。そして、彼が私たちを召されたとき、彼は私たちを義化したのです。」私たちは自分自身を義化することはできないので、彼は彼自身の御子の死によって私たちを義化なさったのでした。「彼が義化した人々、彼はすでに栄光を与えられました。」みことばはすでに語られています。そして、私たちはただ道を進んでおり、栄光への道を喜んでいきます。

85 人々に信仰を与え、人々にぶら下がっている小さな習慣や物事が、今朝、魂の錨であるこの神の御言葉で、しっかりと確実に彼らから揺さぶられますように。彼らが彼らの習慣、彼らの小さな癩癩を振り払うことができますように。そして、これまでのこと…パウロが言ったように、数日後のメッセージのさらなる部分で、「こういうわけで、わたしたちは、このような多くの証人に雲のように囲まれているのであるから、いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか。信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか。彼は、自分の前におかれている喜びのゆえに、恥をもうとわなないで十字架を忍び、神の御座の右に座するに至ったのである。」彼は誘惑されることを許されましたが、誘惑に耳を傾けませんでした。そして、私たちは罪を犯したくなりますが、決して注意を払いません。私たちの内にある生命は私たちの永遠の目的地の錨であり、私たちはそれを私たちの心に神聖なものとして保持しているからです。

86 さて、サタンが与えた苦しみはたくさんあります。父よ、私たちは彼らのために祈るように決めています。彼らが今日、神の言葉の下を通り過ぎるときに…説教されたその貴重なみことば、証しをする聖書、近くに立

っている神の天使、そして何よりも偉大な聖霊が、みことばを証しするためにここに立っています。さて、父よ、彼らが約束の言葉の下を通り過ぎるとき、今朝、彼らがここから元気で出て行くことができますように。彼らの松葉杖を外し、椅子と、そして彼らが置いていたベッドを離れ、そしてただ元気になるために。主よ、それを叶えてください。彼らが来ることを許されている次の礼拝で、または彼ら自身の教会に戻って、キリストがなされた素晴らしいことを示して喜びますように。これをイエスの御名によって、あなたの栄光のために奉仕します。アーメン。

87 今朝は第7章があると約束したことをお詫びしますが、それができませんでした。そして、私たちはここで少し時間をとる必要があります—このために、プレイヤーラインのために。そして今夜、主の御心であれば、私たちは第7章を取り、このメルキセデクが誰であったかを調べます。何人がそれを知りたいですか？ああ、私たちはただ彼のところに行き、彼が誰であるかを正確に調べます。そして、聖書は彼が誰であるかを告げています。分かりますか？

そしてスコフィールドはそれは「司祭権」だと言いました。始まりも終わりもなしに、どうしてそれが司祭権になることができるのでしょうか？ほら、それは司祭権ではありませんでした。それは人、メルキセデク(名前)、人でした。

同様に、無視はしませんが、クリスチャンサイエンスは聖霊は「思考」と言います。そして聖書は「彼、聖霊」と言っています。そして彼は個人的な代名詞です。それは人です。考えではありません。それは人です。絶対に。

そしてメルキセデクは人であり、日々の始まりも年の終わりもありませんでした。彼には父も母も子孫もいませんでした。そして、私たちは今夜、みことばによって彼が誰であるか、御心ならばそれを見出すことになるでしょう。あなたはそれが好きですか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]ああ！「あなたのみ言葉はわが足のともしび、わが道の光です。」ああ！

88 さて、あなたは「ブラナム兄弟、私はそれをすべて理解していません」と言います。私もしません。

しかし、ある時、私はケンタッキーで説教をしていました。そして、聖書のこれらの深く豊かな事柄を理解していないかもしれない新参者の何人か、そしてカトリックと異なる人々に。私は神の癒しについて説教してきました。裸足の少女が連れてきた…彼女は15歳ではなく、小さな赤ちゃんがいて、麻痺がありました。私は言いました「姉妹、赤ちゃんに何の問題があるの？」

「ガクガクしている」と言った。彼女は何と言ったらいいのかわからなかった、麻痺。彼女はそれを何と呼ぶべきか知りませんでした。

彼女の人生で、おそらく靴を履いたことはなかったでしょう。だれかの最愛の人、長い髪が垂れ下がっています。私は「信じますか？」と言いました。

そして、小さな、鋼灰色の目が私を見ました。彼女は言いました「はい、先生。私は確かに信じています。」

私は小さな赤ちゃんを連れて行きました。そして、私がそのために祈っている間、それはけいれんが止まりました。ええと。そして、それは消えました、消えました。

89 翌日、山腹でリス狩りをしていました。そこに座っている人が話しているのを聞いた。そして、私は滑り落ちました。私はリス狩りをしています。彼らは私のことを話し、そこに立ち、タバコを噛み、唾を吐きました。そのように葉が飛んでいます。そして、彼らは今、前夜の会合について話していました。そのうちの一人は、「あの赤ちゃんを見ました。今朝、私はそこを通りました。今朝はまだけいれんはありません。」分かりますか？「それは本物だった」と言った。そして彼は唾を吐いていた。

そして、彼らは木に寄りかかっているライフルを持っていたので、私は自分自身を知らせたほうがいいと思いました。ご存知のように、彼らもそこに確執を持っています。それで、私は歩きました。私は「おはようございます、兄弟たち」と言いました。

その偉大で大きな人は、話しているようでした、彼は口の中にタバコの噛み物を持っていました、そのように、そのように側に出て、そして大きくて長い首を持っていました。そして、彼は大きな古い帽子をかぶって、顔の上に引き下げていました。彼は周りを見回して私を見ました。彼は手を伸ばしてその帽子を手に入れ、それを振って、行きました…[ブラナム兄弟がつばを飲み込む—編集]その噛むタバコを飲み込んで、「おはよ

う、牧師」と言いました。分かりますか?はい。尊重しなさい。そしてその通りです。彼がこれまでどのように生きてきたか、私にはわかりませんが、彼は生きました。

90 それで、次の夜、戻ってきて、私と少し議論したい人がそこにいました。彼は神の癒しを信じていない教会に行きました。それで、これはケンタッキー州ホワイトヒルのメソジスト教会でした。それで彼は一彼は…に行きました彼は外に立っていた。彼は手にランタンを持っていた。そして彼は言いました、「説教者、私は何か言いたいのです。私はそれを受け入れることができません。なぜなら私はそれを見ることができないからです。」

私は「見えないの?」と言いました。

彼は「いいえ」と言いました。言いました、「私は病人です。私自身です。しかし、」と言いました、「私はそれを見ることができません。」

私は「どこに住んでいますか?」と言いました。

彼は「ビッグレノックスに戻って」と言いました。

私は「じゃあ、どうやって家に帰るの?」と言いました。

彼は、「まあ、私は家に帰るつもりです」と言いました。

私は「あなたの家が見えますか?」と言いました。

彼は「いいえ」と言いました。

「今夜はひどく暗い、曇りです」と私は言いました。

彼は「はい」と言いました。

私は「どうやって家に帰るの?」と言いました。

彼は「このランタンで」と言いました。

私は「ランタンは家までずっと光を放っていません」と言いました。私は「どうやって行くのですか?」と言いました。

彼は「ああ、私はランタンのそばを歩いています」と言いました。

私は言いました「それだけですあなたは今、ランタンの光を手に入れました、そしてあなたがこのように踏むたびに、光はあなたの前に現れ続けます。歩き続けるだけで、光はあなたと一緒に進み続けます。」

91 そして、あなたは今朝それをします、あなたはキリスト、大祭司を、あなたの病気、またはあなたの疾病、またはあなたの魂のための仲裁者として望んでいます。あなたはそれを理解していないかもしれません。私たちはしません。しかし、私たちは「彼が光の中にいるように光の中を歩く」ように命じられています。あなたは光の中で一步を踏み出します。そして、あなたが光を手にしたとき、光は完璧な日に輝きます。それはあなたの前の道を守ります。

そして、この壮大な古い大路を歩きます、
どこへ行くのかを告げている、
主よ、私はむしろ昔のクリスチャンになりたいです
私が知っている何よりも。

その古い歌を聞いたことがありますか?

昔のクリスチャンのようなものはありません、
クリスチャンは見せることが大好きです。
私たちは壮大な古い大路を歩いています、
そして、どこへ行っても、
主よ、私はむしろ昔のクリスチャンになりたいです
私が知っている何よりも。

92 私はそれが大好きです。大丈夫です。今、私たちは病人のために祈ります。私たちは…ではありません

私たちは病人を癒すことができるとは主張していません。もしそうなら、私たちは何か間違ったことを言っているでしょう。ここにいるすべての病人はすでに癒されています。それが聖書が言っていることです。「彼の打たれた傷によって私たちは癒されました。」そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]

ここにいるすべての罪人、もし一人がいたとしても、イエスが死んで以来、あなたは救われています。しかし、あなたは前に機会が置かれた場所で決して死ぬことはありません。彼の御臨在に入り、それを受け入れようとするのです。今のところ作られています。今、あなたはそれを受け入れなければなりません。あなたが血を超えた場合、あなたはただ…あなたは主イエス・キリストの贖罪を扱った方法によって裁かれていますので、あなたはすでに裁かれています。分かりますか？あなたは…あなたはそこで自分自身を裁くのです。

93 「それで、彼は私たちの咎の故に負傷しました、そして彼の打たれた傷によって私たちは癒されました。」だから、あなたを癒すために私が持っているものは何ともありません。あなたを癒すために教会が持っているものは何ともありません。私たちが祈ることができる唯一のことは、あなたの信仰が衰えないこと、あなたが今朝、あなたが救い主のためにしたように、キリストをあなたの癒し主として受け入れるために祭壇に来ることです。そして何もなしで…神は奇跡を起こされます。彼は素晴らしい印を示しています。盲人、聴覚障害者、愚か者、すべてがここの幕屋で癒されます。しかし、そうであるかどうかにかかわらず、とにかくそれを受け入れます。多くの場合、それらは幻によるものです。

94 盲目で麻痺している、または神経のバランスが悪い椅子に座っている男性がここに来たとき、約3日曜日、または4日前にここに何人いましたか？そして、私が家を出る前に、私は彼が幻の中で見たのです。「そこにいる人で、黒い髪が白くなっていく。彼の妻は約60歳の魅力的な女性です。彼女は来て泣きます」と彼女は私に尋ねます。「そして戻ってきて、彼女の夫のために祈ること。」彼はすぐそこに着きました。

そして、私は降りてきます。私はここの兄弟の何人かに「これを見てください」と言いました。

そして、私たちが祭壇に降りたとき、他の人たちが祈っていました。祈りに行ったとき、私はすぐに歩いてここに戻ってきました。そして彼の妻は立ち上がり、主が言われた通りに来ました。それがそのように起こるかどうかを見るために見ている人々。それは決して失敗しませんでした。そして彼が歩いたとき…

95 インディアナ州バーズアイにいるアッカーマン博士が彼をここに送った人であることを見出すために来て下さい。彼はカトリック教徒であり、彼の少年は聖マインラードの修道院の司祭です。そして、アッカーマン博士は私の狩猟パートナーであり、彼はその男をここに送りました。そして、主は私に彼を送る黒人の男を見せてくれましたが、私はそれが誰であるかを知りませんでした。

私は「あのアッカーマン博士でしたか？」と言いました。

彼は「そうだった」と言いました。分かりますか？そしてその男は…

私は「主が仰せになられる」と言いました。歩いて行った。私は「立ち上がってください」と言いました。目の見えない人もできなかつた人も…彼は…バランスの神経がなくなった。彼はそのように我慢できませんでした。分かりますか？何年もそのようにして、メイヨーとその周りのようになってきていました。そして、ただ彼のために祈りを祈り、彼をよみがえらせました。そこで彼は歩いて行きました。

96 最初に彼は「あなたが見えない」と言いました。それから彼は叫びました、「はい。できます。」彼の目はそこで開かれます。彼は正統派で、妻は長老派です。

「長老派は叫ばない、正統派」と考える人もいます。あなたはそれらを聞くべきです。確かに。彼らは叫び、抱き合っていました。戻ってきて車椅子を手に入れ、他の人と同じように階段を上り下りして、見たり話したりすることができました。

先日、彼から手紙を受け取ったか、電話を受けました。コックス兄弟が彼のところに行ったと思います。「彼の目は灼熱感がありました。」と言いました。確かに。それは神経であり、光神経は成長し、生き返り、その場所を取り戻しています。呪いは解かれた。

97 自然に道を譲るなら、自然を妨げるものがなければ、自然は完全に揺れるでしょう。腕にバンドを巻いて循環を遮断すると、終に手が死んでしまいます。さて、当然のことながら、放っておけば大丈夫だからです。しかし、何かは自然を妨害しました。そして、あなたがそれを見ることができないならば、医者がそれを捕まえる方法はありません。彼が働くことができるのは、彼が見ることができると感じるもの2つだけです。それが彼が働くことができる唯一のことです：彼が見ているものと感じているものです。

彼がそれを見ることができないなら、その後、霊的でなければなりません。次に、起こり得ることは1つだけです。私たちは祈ります、キリストは呪いを動かし、悪魔を送り出します、そしてそれは正常になり始めます。よくなり、それだけです。「私の名前で、彼らは悪魔を追い出すでしょう。」そうですか？それは教会への約束です。それは力の約束です。なに？それは、私たちとの彼のご臨在なのです。さて、今朝私たちが完璧であることから、彼がしたのと同じようにそれらのことをすることをしているのは、私たちがまだ幕の内にいるからです。分かりますか？しかし、そこには「ああ、そうだ」と言う感覚があります。分かりますか？

98 そして、あなたが癒しを受け入れるとき、幕が何を言っても、それはみことばが言ったことです。分かりますか？それだけです。それだけです。そして、みことばは常に何よりも卓越しているのです。神の永遠の言葉！

サラを見てください。彼女の子宮が死んでいて、90歳で、彼女は約16歳か17歳の時から夫と一緒に住んでいて、子供はいませんでした。アブラハム、百歳。神は右に向きを変え、彼らに赤ん坊を与えました。分かりますか？なぜなら、彼らは信じていたからです。彼らはそうでないものをあたかもそうであるかのように呼びました。友よ、今朝そのように入ってください。

99 そして今夜、私たちは期待しています…もしあなたが皆私達に訪問してくださり、今朝ここにおられることを、誠にありがとうございます。そして、神はあなたと共におられます。そして、もしあなたがその夜のために街にいるなら、私たちは今晚、メルキセデクのこの礼拝の残りの部分であなたを迎えられることを嬉しく思います。そして、あなたがそうでなくて、あなたがあなた自身の教会を持っているなら、あなたはあなた自身の教会に行きます。それが—それがあなたの職務です。あなたが教会に属しているなら、あなたはそこに行きます。これは私たちがここに集まり、互いに交わりを持つ小さな幕屋です。さて、主はあなたを祝福します。

100 そして、ガーティ姉妹が私たちのために演奏してくれます、偉大な医師は今近くにいる。そして、ここで祈るべきものはありますか？プレイヤーラインに来たい人たち、手を挙げて、キリストに信仰を置いてください。大丈夫です。教会のこちら側に並ぶなら、そうするなら。そして、もし彼らが席を少しだけ引き下げるなら、兄弟、あなたがそうするなら、私たちがそこに小さな部屋を確保して人々を連れて行くことができるように。こちら側に来てください。

そして、歌いながら祈ります。そして、私はこの長老たちに、それが何であるかに関係なく、どんな宗派や教会でも尋ねるつもりです。もしあなたが神の癒しを信じるなら、あなたはこの説教壇で私と一緒に立って病人のために祈ってくれませんか？あなたがいてくれて嬉しいです。どんな宗派でも、どんな宗派でも、あるいはあなたが何であれ、私たちはあなたを喜んで迎えます。祈りのために今来ていただけませんか？立ち上がって私と一緒に立ってください。

ネヴィル兄弟、もしあなたが油を持って来るなら。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7